

塩田研究室

2018年10月

◇ ゼミで勉強すること（塩田研究室に限らず）

学生の中に身につけた知識だけを頼りに残りの人生を過ごせる訳ではありません。たとえば塩田研究室の卒業生の多くは暗号理論の研究に携わりましたが、暗号関係に就職した人はほとんどいません。大切なことは

- 勉強の仕方を覚える

ことです。ゼミで行う研究は勉強の仕方を覚えるための訓練だと思って、まずは自分の興味の持てる分野を選びましょう。

◇ 塩田研究室のゼミでは

数学に基づく情報基盤技術の中からテーマを選んで、

- 理屈がわかって
- 使いものになるプログラムを作る

というスタンスで課題に取り組んでもらいます。塩田の研究の手伝いをしようなどということは考えなくて結構です。何かひとつ、私はこれは全部わかっている、ということを作ってください。

◇ 「こたえ」は「応え」

塩田研究室では、原則、答えは教えません。

- 自分がどう応（こた）えるか

が「こたえ」です。ひとに与えられた答えなど何の役にも立ちません。決断は自分でしましょう。

◇ 塩田研究室の研究内容

についてはホームページをご覧ください。教員のページと、研究室のページの修士論文の概要・ゼミの履歴などが参考になると思います。

<http://lupus.is.kochi-u.ac.jp/shiota/>



◇ 教員研究室：512 号室 / 学生研究室：504・404 号室

◇ 研究室訪問の注意事項

「訪ねて」、「問う」、のが訪問です。「問う」というところが大事。お客さん気分です。先生の話を眺めている、のは駄目です。

- 何を聞きたいのか
- 自分は何がしたいのか
- 自分にはどういう適性があると思うか

考えをまとめてから訪問に来てください。